

事務事業名		人権平和・多文化学習交流推進事業		会計	一般会計	実施区分				
H28担当課等名		公民館	H28係等名	学習支援係	事業種別	政策	開始	7	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり						
		施策	25	共に歩む社会づくりの推進						
目的	対象(誰・何を)	市民			指標名及び単位		27年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	・在日外国人は、日本語の習得による日本人とのコミュニケーション力の向上、生活習慣の理解、友人関係の構築を進める。			対象指標	飯田市の人口(人)		101743		
	向上させたい上位施策の成果指標	日常生活の中で人権を尊重して行動している人の割合(市民意識調査)								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	講座開催数(回)			75	74	75	-		
	成果指標	参加者延べ人数(人)			750	801	750	-		
定性目標										
事業概要	<p>・全市の外国人登録者(在日外国人)を対象とする日本語学習、生活全般に係る学習支援の実施。                  ・市内の日本人を対象とする日本語ボランティアの育成や外国語学習支援の実施。                  上記は飯田市民館が展開する事業。</p> <p>後期基本計画(H24～)では、地区公民館が従来から展開している人権平和や多文化関係の事業は、地区住民が相互に人権尊重や多様な文化を学びあい、交流することから地域を知り人と人とがつながることを主目的と整理して施策28「学習交流活動の推進」へ位置づける。したがってこの事業は、全市を対象に当該施策の課題解決を図るために展開する取組(飯田市民館事業)をその内容とする。</p>									
	事業内容				名称			活動指標		
27年度事業内容	市内在住外国人住民の自立支援と地域住民の多文化共生意識の醸成を目的とした日本語教育事業の実施 1 わいわいサロン(毎週木曜日) 2 地域との協働による日本語教育推進事業「わいわいサロンⅡ」(文化庁委託事業) 3 地域日本語教育における体制整備				1 回数/延べ参加人数			1 40回/280人		
					2 回数/延べ参加人数			2 30回/347人		
					3 シンポジウム、運営委員会回数			3 4回/174人		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		1,398	1,635	1,455	1,554	24(国)「生活者としての外国人」のための日本語教育事業<文化庁委託事業> 1,056千円 25(国)「生活者としての外国人」のための日本語教育事業<文化庁委託事業> 1,560千円 26(国)「生活者としての外国人」のための日本語教育事業<文化庁委託事業> 1,398千円 27(国)「生活者としての外国人」のための日本語教育事業<文化庁委託事業> 1,405千円				
国庫支出金		1,398	1,500	1,404	1,500					
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		0	135	51	54					
人件費計(千円)②		1,696		1,696						
正規職員所要時間		80		80						
臨時職員所要時間		1,312		1,312						
総事業費①+②		3,094	1,635	3,151	1,554					
事業内容・目標達成状況の振り返り		文化庁委託日本語教育事業について、地域と外国人住民をつなぐ内容を充実したことにより、目標を達成することができた。様々な課題も顕在化していることから、引き続き学習支援を行ってきたい。								
改革改善の考え方	①問題点	地区公民館や地域住民をさらに巻き込んだ事業展開を図る。								
	②改革提案	外国人住民が暮らす地域や地区公民館へ課題提起、情報発信を積極的に行い、各地区と連携した事業推進や各地区で実践できるようなモデル事業を展開する。								